

貸借対照表
(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	7,295	1年以内に期限到来の長期借入金	45,024
未収入金	4,422	未払金	6,946
前払費用	57	未払法人税	145
関係前払金	95	未払租税他	726
関係会社その他債権	234	前受金	1,747
その他	3,937	預り金	7,691
流動資産合計	16,042	関係会社未払金	2,051
固定資産		1年以來に期限到来の関係会社長期借入金	125,000
有形固定資産		関係会社短期借入金	1,942,236
賃貸事業関連設備 建物	3,771,198	流動負債合計	2,131,568
賃貸事業関連設備 構築物	85,922	固定負債	
賃貸事業関連設備 工器具備品	37,440	長期借入金	294,832
賃貸事業関連設備 土地	1,381,344	関係会社長期借入金	2,375,000
業務設備 工器具備品	1,617	修繕引当金	33,336
建設仮勘定	1,497	固定負債合計	2,703,168
有形固定資産合計	5,279,021	負債合計	4,834,737
無形固定資産		(純資産の部)	
その他無形固定資産	2,072	株主資本	
無形固定資産合計	2,072	資本金	50,000
投資その他の資産		資本剰余金	
長期前払費用	19,057	資本準備金	50,000
繰延税金資産	11,571	資本剰余金合計	50,000
その他の資産	16	利益剰余金	
投資その他の資産合計	30,645	その他利益剰余金	
固定資産合計	5,311,740	繰越利益剰余金	393,045
		その他利益剰余金合計	393,045
		利益剰余金合計	393,045
		株主資本合計	493,045
		純資産合計	493,045
資産合計	5,327,782	負債・純資産合計	5,327,782

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用

均等償却を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 修繕引当金

自社賃貸物件の大規模修繕に備え、当該費用を期間配分し計上しております。

4. 収益の計上基準

(1) 不動産事業売上高

契約に基づき発生主義により計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、売上及び経費等は税抜方式によっており、固定資産等については税込方式によっております。

(2) 計算書類に掲載される科目、その他事項の金額については、記載金額が千円単位の場合、千円未満は切り捨てて表示しております。